

令和5年(2023年)度年間授業計画表									
学年	2	科・系	全学科	単位	2	教科	数学	科目	数学Ⅱ
使用教材	教科書:高校数学Ⅱ(実教出版) 副教材:ステップノート数学Ⅱ新課程版(実教出版)								
学習目標	①いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 ②数の範囲や式の性質に着目し、等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力、座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、図形の性質を論理的に考察したりする力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察する力、関数の局所的な変化に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。 ③数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。								
単元と内容									
1 学期	ウォームアップ 1章 複素数と方程式	(学びの基礎診断)							
			計算練習、中学校の復習(高校数学へのアプローチ:数と式)						
			式の計算						
		(中間テスト)	複素数と2次方程式						
		(期末テスト)	高次方程式						
2 学期	2章 図形と方程式	(課題テスト)	1年次の復習(新・数Ⅰの復習)						
			点と座標						
		(中間テスト)	直線の方程式						
			円の方程式						
		(期末テスト)	不等式の表す領域						
3 学期	3章 いろいろな関数		三角関数						
			加法定理、弧度法						
		(学年末テスト)							
評 価									
評価の観点			評価の趣旨						
①	知識・技能		○いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ○事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けている。						
②	思考・判断・表現		○数の範囲や式の性質に着目し、等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力、座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、図形の性質を論理的に考察したりする力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察する力、関数の局所的な変化に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を身に付けている。						
③	主体的に学習に取り組む態度		○数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 ○問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。						
評価方法	①		②		③		年間時数		
	授業の取組(ノート、プリント) 小テスト、定期テスト(計算)		授業の取組(発表) 定期テスト(記述)		授業の取組(発言・態度) 課題の取組(創意工夫)		予定		
							70時間		
育てる能力		忍耐力 主体性 他者理解 協調性 誠実 生きる力 知識技能 社会貢献							